

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演 習
科 目 名	コンピュータ演習 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年	学期及び曜時限	前期	教室名	本館2階PCルーム
担 当 教 員	BSC	実務経験と その関連資格			
《授業科目における学習内容》					
この授業では、学生がコンピュータ自体の操作の習熟をはかることはもちろん、ソフトウェア間の連携、コンピュータネットワーク環境の適切な利用ができることに重点を置いて実施する。これにより、在学中ならびに卒業後の情報処理スキルの向上を図る。					
《成績評価の方法と基準》					
出席(20%)、平常点(10%)、小テスト・課題点(70%)					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
イーラーニングテキスト 講義は基礎分野と応用分野に分類されています。リアルタイムやオンデマンド形式でも学習できるように動画を活用したハイフレックス教材となっております。					
《授業外における学習方法》					
自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。					
《履修に当たっての留意点》					
出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。					
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	講座を受講する意義を理解し、PCの基本操作ができる	computer career training入門1	タイピング練習をすること で予習復習を行う。
	各コマに おける 授業予定		CCT講座を受講する意義、eラーニングテキストのログイン、 受講時の注意点等、ICT活用に関するアンケート		
第2回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	新しいテクノロジーや情報を扱うための基礎的な知識や注意 点を理解し、正しく上手に活用できる	computer career training入門2	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認し ておくこと。
	各コマに おける 授業予定		インターネットの情報を理解し、かつ、安全にルールに従った インターネット利用ができる知識や能力を身につける タイピングを学ぶ意義、タイピングの基礎		
第3回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	AI(人工知能)に関する正しい情報や知識を身に付け、適正か つ有効に活用できる	AIリテラシー	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認し ておくこと。
	各コマに おける 授業予定		社会でのAI活用事例、AIでできること・できないこと、画像認識 体験、AIの欠点や問題点、ディープラーニングの仕組み		
第4回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	Officeの基本操作ができる	computer career training入門3	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認し ておくこと。
	各コマに おける 授業予定		Officeの共通操作 基本操作(Word・Excel)		
第5回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	文書作成ソフトを使って、効率的にビジネス文書を作ることが できる	Word基礎1	イーラーニングテキスト で講義の内容を確認し ておくこと。
	各コマに おける 授業予定		ビジネス文書とは/ページ設定/インデント/箇条書きと段落番 号/均等割り付け/表の作成		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	画像や図形を駆使した、できる社会人レベルの文書を作成できる	Word基礎2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	図形や画像を駆使した文書/画像の編集/テキストボックス/Excelグラフの貼り付け/図形の編集		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	表を駆使した、できる社会人レベルの文書を作ることができる	Word基礎3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	表を駆使した文書/表の基本/複雑な表の作成/表の編集		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	Word基礎で習ったことを実践できる	Wordまとめ	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	Word復習問題の実施		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	プレゼンテーションソフトの基本操作ができる	PowerPoint1 基本操作	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	テーマとバリエーション/プレースホルダー/箇条書きのレベル変更/スライド/ノートの作成		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	図形や画像を活用したスライドを作成できる	PowerPoint2 表現力を上げる	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ワードアート/画像の挿入/テキストボックス/図形作成/図形の調整/削除		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	スライドに動きを付け、全てのスライドを完成できる	PowerPoint3 動きを付ける	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	画面切り替え効果の設定/アニメーション効果の設定/スライドショー/印刷/リハーサル		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	作成したスライドを使って発表できる(1)	PowerPoint4 発表1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	発表/評価		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	作成したスライドを使って発表できる(2)	PowerPoint4 発表2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	発表/評価		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	Wordの機能を利用して学科ニュース(新聞)を作成することができる	学科ニュース作成	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	学科ニュース(新聞)を作成		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	PowerPoint基礎で習ったことを実践できる	PowerPointまとめ	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	PowerPoint復習問題の実施		